

# ロタウイルスワクチンが定期接種になります！

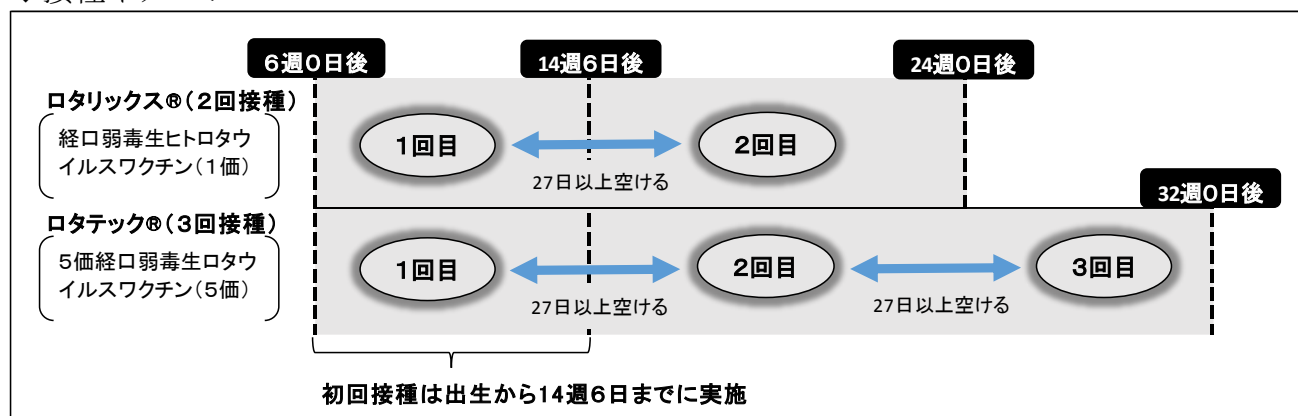
令和2年10月1日からロタウイルスワクチンの予防接種が定期接種となりますので、対象者の方は以下の内容をご確認ください。

## 1 対象者と接種方法

令和2年8月1日以後に生まれた者であって、下記表のワクチン種類ごとに定めた要件を満たし、令和2年10月1日以降に接種を行うこと。※令和2年9月30日以前の接種については、任意接種扱いとなり、全額自己負担となります。

|                     |   |                               |
|---------------------|---|-------------------------------|
| ワクチンの種類<br>(商品名・価数) | 経口弱毒生ヒトロタウイルスワクチン (ロタリックス®・1価)  | 5価経口弱毒生ロタウイルスワクチン (ロタテック®・5価) |
| 接種時期と回数<br>※1       | 出生6週0日後から24週0日後までの間で2回 ※2<br>※1回目の接種については生後2月から出生14週6日後までに受けることが推奨されています(15週以降の接種は後述の腸重積症の発症リスクが高まります。) | 出生6週0日後から32週0日後までの間で3回 ※2     |
| 接種間隔                | 27日以上の間隔をおいて、次の接種を行う  |                               |
| 接種方法                | ワクチンを飲むことで接種します(経口投与) ※3  |                               |

## ◆接種イメージ



※1 ワクチンの種類によって接種回数が異なるため、1回目に受けたワクチンと同じ種類を続けて接種してください。また、ワクチンの違いによる予防効果・安全性は同等と考えられています。

※2 各ワクチンの定める接種時期を超過してしまった場合、定期接種(公費)・任意接種(自費)に関わらず接種はできません。

※3 接種後に赤ちゃんがワクチンを吐き出した場合も、一定の効果が認められることから、その回の追加接種は必要ありません。

裏面もご覧ください

## 2 場所

旭川市こどもの定期予防接種実施医療機関

## 3 料金

自己負担額なし。

## 4 予診票

実施医療機関に設置します。

## 5 その他

予防接種を受ける前に必ず説明文をお読みください（実施医療機関に設置及び旭川市ホームページに掲載予定）。

### ◆病気の説明 ～ロタウイルス胃腸炎とは？～

ロタウイルスによって引き起こされる急性の胃腸炎で、乳幼児期（0～6歳頃）にかかりやすい病気です。このウイルスは感染力が強く、ごくわずかなウイルスが体内に入るだけで感染してしまいます。

通常、5歳までに、ほぼすべてのこどもがロタウイルスに感染するといわれ、大人はロタウイルスの感染を何度も経験しているため、ほとんどの場合軽い症状で済むか、症状が出ません。

しかし、乳幼児は、激しい症状が出る 경우가多く、特に初めて感染したときに症状が強く出るため、ワクチン接種を早い時期に開始し、早期に予防効果を獲得する必要があります。主な症状は水のような下痢（白い、米のとぎ汁状のもの）、吐き気、嘔吐、発熱、腹痛です。脱水症状がひどくなると点滴や入院を要することもあります。

### ◆出生〇日後，出生〇週〇日後の考え方

出生日の翌日を出生1日後，1週を「0～6日」までとして算出します。具体的な例は以下のとおり。

- ・出生6週0日後：生まれてから6回目の生まれた日と同じ曜日
- ・出生14週6日後：生まれてから15回目の生まれた日と同じ曜日の1日前
- ・出生24週0日後：生まれてから24回目の生まれた日と同じ曜日
- ・出生32週0日後：生まれてから32回目の生まれた日と同じ曜日

（お問い合わせ）

旭川市保健所健康推進課保健予防係

電話 0166-25-9848